NJC Salon Manager Ver6

マニュアル

バーコードスキャン 篇



■ 目次

•	バーコードスキャナの準備	• • • •	3
•	バーコードラベルの準備	• • • •	4
•	バーコードラベルの印刷	• • • •	5
•	設定とテスト	• • • •	10
•	起動時のテスト画面		13
	売上画面での使用		14

バーコードスキャナの準備

NJC Salon Manager Ver6 で対応する バーコードスキャナは

• JAN13(EAN13) が読み取り可能な キーボードインターフェース

のスキャナです。

CCD/レーザーは問いません。(利用方法からしますと CCD がオススメです)

データコレクターやQR(二次元)バーコードリーダー、COM接続タイプは非対応です。

添付のマニュアルで接続・設定などを行って下さい。

ワードやエクセル、メモ帳などを起動し、 周囲にある適当な国産商品のバーコード(JAN)を読ませてみてください。 ワードなどのソフトに13桁の数字が出てくれば準備OKです。 A-ONE(エーワン)社製品 品番75265 (65面)

を準備します。

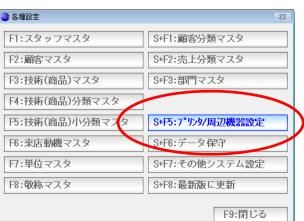




本システムでのラベル発行は、この用紙専用となります。 (または同一面付け・寸法の用紙をご利用下さい)

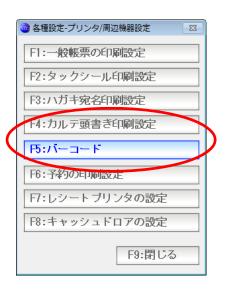
バーコードラベルの印刷



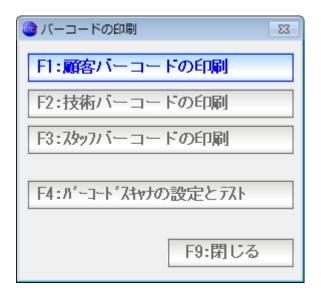


F8:各種設定 を 押します。

プリンタ/各種周辺機器設定を押します。

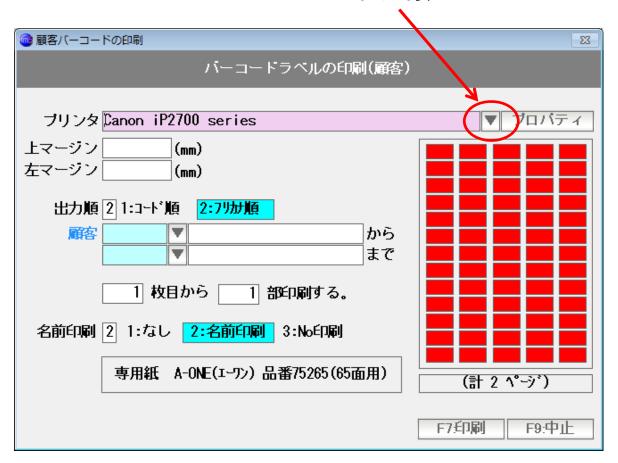


バーコードを押します。

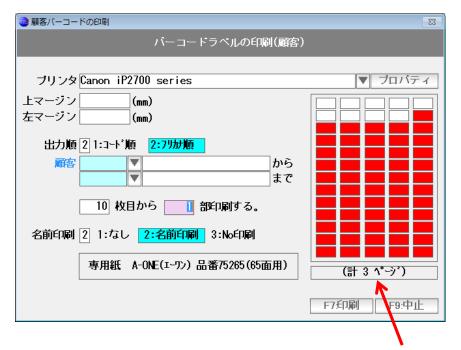


顧客、技術(商品)、スタッフのバーコードラベルが印刷できます。 顧客バーコードの印刷を押します。

ラベルを印刷するプリンタを選択します(ラベルプリンターでなくて A4 インクジェット で OK です)

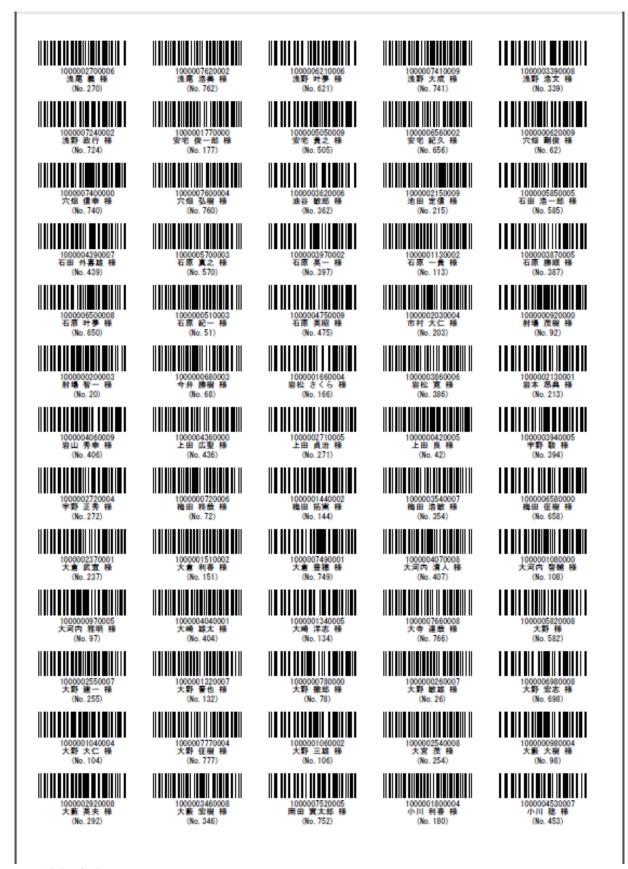


その他の条件を設定します。



条件によって、ペーズ数や、印刷開始ラベルがわかる図が表示されます。

プリンタに専用紙をセットし、「F7:印刷」を押します。



印刷されます。

このラベルをお店の「会員カード」「顧客カード」に貼ったりすると、使いよいです。

技術バーコード、担当者(スタッフ)バーコードも 同様に印刷します。

こちらは、ノートなどに、貼り付けておいて 入力時にバーコードスキャナであたると、便利です。

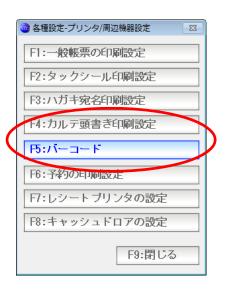
設定とテスト



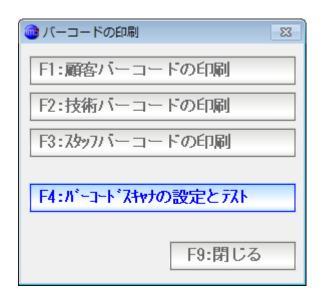


F8:各種設定 を 押します。

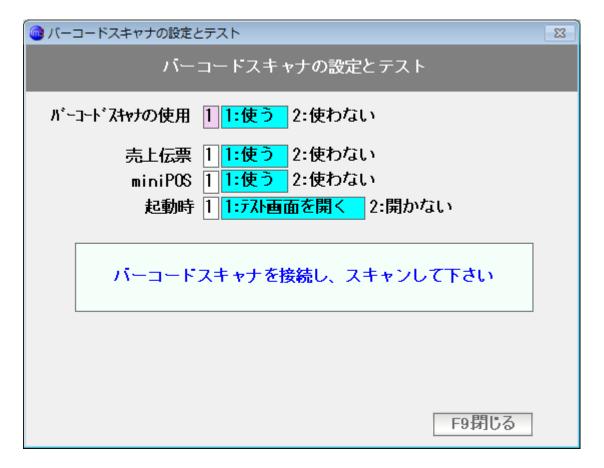
プリンタ/各種周辺機器設定を押します。



バーコードを押します。



バーコードスキャナの設定とテストを押します。



動作モードを設定します。

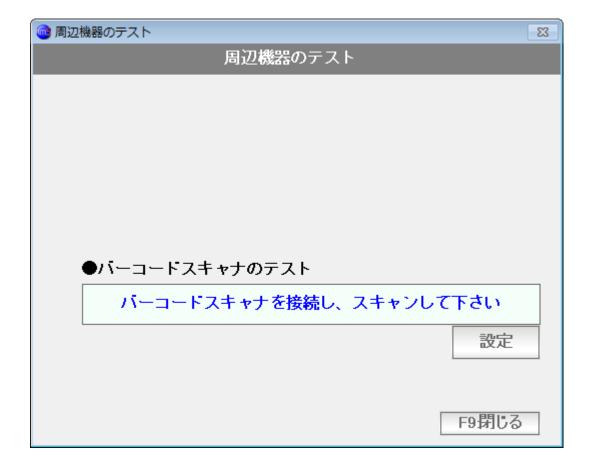
スキャナの使用を 1:使うに設定します「使う」をクリックしてもOKです。

売上入力画面で利用するには、「売上伝票」を 1:使うにします。 タッチパネル液晶ディスプレイを使った miniPOS 画面で利用するには 「miniPOS」を 1:使うにします。 USBケーブル抜けなどに対応するため NJC Salon Manager の起動時に、「テスト」画面を表示するには 「起動時」 1:テスト画面を開く にします。

よくわからない場合は、このままの設定でご利用ください。

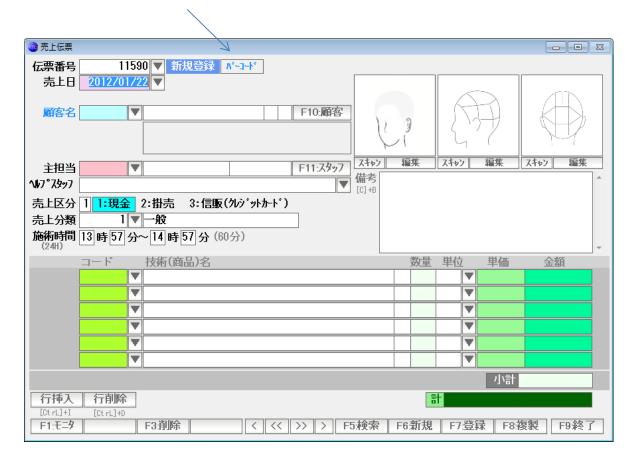
この画面で、先ほど印刷したバーコードラベルをスキャナであたると 内容(顧客名など)が表示され、動作していることが確認できます。 設定で 起動時 テスト画面を開く に設定していると

Salon Manager の起動時に



という画面が開きます。

この画面で、印刷したバーコードラベルをスキャナであたると 内容(顧客名など)が表示され、動作していることが確認できます。 バーコードスキャナを利用する設定になっていることを現します。



顧客ラベル 技術(商品)ラベル スタッフラベル を 売上伝票の画面でスキャンすると、 しかるべき位置に入力されます。

※バーコード入力が可能な画面は

売上画面 顧客マスタ 顧客の検索一覧窓 技術(商品)マスタ 技術(商品)の検索一覧窓 スタッフマスタ スタッフの検索一覧窓

および

miniPOS 画面のみです。